

1 日時	平成28年8月1日(月)	13:00~16:00
2 会場	奈良県産業会館(大和高田市幸町2-33)	
3 参加者	60人(教職員、地域コーディネーター、行政職員等)	
4 内容	13:00~13:05	開会挨拶
	13:05~13:30	セミナー 「地域と共にある学校づくり」について 人権・地域教育課 中島 憲作
4 内容	13:30~14:30	講演 「学校を知れたので、私たちは応援したのです」 向日市学校支援地域本部西ノ岡中学校実行委員会 会 長 安田かおり コーディネーター 吉岡 好美 図書ボランティア 外嶋 純子 向日市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 飯野 瑛里子
	14:40~15:50	ワークショップ熟議
4 内容	15:50~16:00	閉会

## 5 講演概要

### 1 向日市学校支援地域本部について

・平成21年度より、学校からの協力依頼を受けて立ち上げ。実行委員やコーディネーターが地域の人たちと連携し、日程・内容などを調整しながら学校支援を行っている。現在、市内の小学校6校のうち4校、中学校3校のうち2校がこの事業に取り組んでいる。モットーは“できる人が、できる時に、できることを”

### 2 「放課後塾」の取組

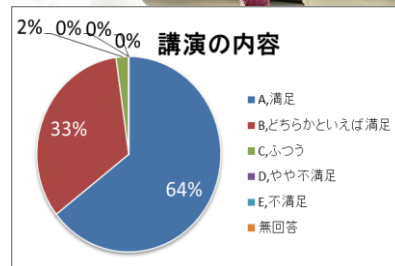
・高校受験に向けて意識を高めるため、中学3年生の希望者を対象に、月4回程度実施(9~12月)。学習意欲向上のため、近隣の大学生を講師として依頼し、大学生の主体的運営を目指して実施。勉強だけでなく、高校の様子なども聞けて生徒の進路の目標などが具体的になるなど、初年度から好評。教える大学生もやりがいを感じている。

### 3 「おはなしコンサート」の取組

・「おはなしコンサート」とは、図書ボランティアによって行われる、人形、楽器の生演奏、映像を取り入れたコンサートで、学校支援地域本部事業に取り組む以前から、「学校のために私たちにできること、私たちだからできることはないか」と知恵を出し合って始まった活動。中学校だけでなく、校区内の小学校でも公演し、保護者や地域の方々も招待している。中学校では、古典への興味関心の増加や図書貸出数の増加、小学校では、中学校への期待・関心の増加などとして効果が表れているほか、図書ボランティアにとっても、子どもたちのための活動から自身の生きがいのための活動へと深まりを見せている。また、地域の方にも学校の実情を理解してもらうよい機会となっている。

### ◇おわりに

・学校が家庭・地域に開いてくれたからこそ、学校の頑張っている姿や先生方の苦勞を知ることができ、私たち地域や家庭も応援したいという気持ちになり、今日まで活動が継続できている。



## 6 感想

- ・荒れた学校を力で押さえるのではなく、みんなで感動を共有する場を作ることによって、学校を変えることができたことに感動しました。
- ・本校ではまだ学校支援のボランティア活動が実施されていませんが、発表を聞いて、取組を始める必要性を感じました。